

別記第1号様式(第7関係)

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		令和5年度 第2回教育に関する事務の点検・評価委員会
事務局（担当課）		庶務課
開催日時		令和5年12月18日（月）午後5時30分～午後6時45分
開催場所		豊島区役所 教育委員会室（本庁舎8階）
議 題		評価対象事業のヒアリング及び質疑応答 （1）文化財の保存と活用の推進 （2）部活動の充実
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員 (敬称略)	美谷島 正義 福 本 みちよ 大 野 春美
	その他	教育長、教育部長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長
	事務局	庶務課長

審 議 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
美谷島委員長	ただ今より、「第2回教育に関する事務の点検・評価委員会」を開会します。
美谷島委員長 事務局	まず、事務局より、本日の傍聴について報告をお願いします。 本日、検討会の5名の傍聴希望があります。
美谷島委員長	6名の傍聴を認めてよろしいでしょうか。 ありがとうございます。それでは入っていただきます。
美谷島委員長	それでは、議事に入ります。 議事の第1「文化財の保存と活用の推進」 こちらは、高橋庶務課長からご説明をお願いします。
高橋課長	資料2 「文化財の保存と活用の推進」について説明 —
美谷島委員長	説明が終わりました。 質問、意見等、お願いします。
美谷島委員長	各委員、ご質問等ございますでしょうか。 それでは、福本委員、よろしく願いいたします。
福本委員	豊島区でこれだけの数の文化財があるということですが、豊島区は東京都の中でも多い自治体ということでしょうか。
庶務課長	本日は専門家の学芸員も出席しているため、学芸員のほうから説明させていただきます。
美谷島委員長	学芸員の方、よろしく願いいたします。
庶務課学芸員	埋蔵物ではなく地上の建物・建築物などは熱心に取り組んでいると思います。20年近く前は、仏像の悉皆調査や建物の基本調査などを行っていましたが。埋蔵文化財の数は区内で16か所、比較的少ないほうだと認識しています。豊島区での遺跡の範囲を地図で広く設定しており、数自体はそれほどありませんが、大きい遺跡があるというふうに認識しております。
福本委員	ありがとうございます。

	<p>成果指標は「文化財や文化資源が大切に保存・活用されていると思う区民の割合」とありますが、このパーセンテージはどういう根拠で算出していますか。</p>
庶務課長	<p>毎年実施している区民の意識調査中に設定されている設問項目の結果です。</p>
福本委員	<p>令和4年度の場合、計画が43%、実績が32.9%となっているが43%という数字を多いと捉えて良いのか、この数字の妥当性が分からない。</p>
庶務課長	<p>令和2年度38.8%、令和3年度33.3%というようなところから、5%・10%上昇させたいというところから、設定させていただいております。</p>
福本委員	<p>今回、実績値が計画値に達しなかった要因について、どのように分析していますか。</p>
庶務課長	<p>区民への文化財の普及・啓発について、課題と認識しております。学校、児童・生徒のほうに対して何かアクションできないかと検討しているところでございます。</p>
福本委員	<p>これだけの文化財がありながら学校で活発に活用しないというのは確かに勿体ないと思うのですが、その理由がカリキュラムにマッチしないというものなのか、それとも資料が教育の在り方に合っていないものなのか、何か要因はつかんでいますか。</p>
庶務課文化財グループ係長	<p>学校の授業のなかで、文化財マップ等を活用いただく方法はないか、学校の先生とは相談しているが、実際に先生もこうした内容を教えられる方がいないというのが実情である。</p> <p>我々として考えているのは、実際に学芸員を授業に派遣させていただいて、授業をサポートしたり、先生と授業の進め方についてご相談したいと考えております。</p>
福本委員	<p>私が一番お伺いしたい点は、3の成果指標の設定の仕方自体がこれで合っているのかということです。無理に文化財を活用させるのではなく、活用してもらうことでなにを得られるのかという点を学校に伝えないと、活用することだけが目的になってしまうと思います。</p> <p>デジタル教材などの作成にどの程度の経費がかかるか分かりませんが、成果指標の設定の仕方と実際にどこまで取り組めるのかという点がマッチしているか確認しないと、現状は変わらないままだと懸念を感じました。</p>
美谷島委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>大野委員、いかがでしょうか。</p>
大野委員	<p>資料を拝見させていただく中で、区民である私自身が、こんなにも文化財があるんだと驚きましたが、やはり区民へのPR・普及・啓発という点について課題かと感じました。区民の方が認識をするためのPR方法として、例えばトキワ荘まんがミュージアムのイベントのように、地域や町内会、商店街にチラシを配布することでご案内・ご招待するといった方法も良いと思います。</p> <p>それから子どもたちへの活用についてですが、出前講座が一番良いか</p>

	<p>なと思いました。中学校は 8 校なので、中学校 1 年生から 3 年生であれば一斉に聞くこともできるし、映像などを使って、こんなにも豊島区には文化財があるんだと教えるような機会がある良い。例えば 1 か月に 1 校とか。区民ひろばでの開催も人が集まると思います。スタンプラリーや池バスでめぐる史跡巡りなどを考えると、参加したいと思わせるような仕掛けがある、文化財について認識してもらえるのではないかと思います。</p>
美谷島委員長	<p>大野委員からの意見でした。 私も興味から質問させていただくのですが、科学技術を駆使して、地表から埋蔵文化財をみることは可能でしょうか。</p>
庶務課学芸員	<p>仰るとおり、今様々な技術が開発されておりまして、測量系〇〇レーザーの作成に関しては非常に簡単にデータ化する技術が開発されています。ただし、掘削しないで地上からみるというのは、豊島区あるいは都会の特徴であるのですが、れいだんブースター？を行う場合には、土のかたさとか分量が関わってくるところですので、地表にコンクリートがあると確認できません。更地になって土があるということは何となく分かるんですけど、土の中にコンクリートの破片やがれきがあるので地表の部分でレーダーが乱れてしまって、その先の遺跡部分がみえないということがあります。実際何年か前に試みてみたのですが、良い結果にはなりませんでした。</p>
美谷島委員長	<p>そうすると地道な作業をしていくしかないってことでしょうか。</p>
庶務課学芸員	<p>表面から人力で取り除いて掘っていくしか今のところ有効な手法はありません。ただし、表層をはぎとったあとに、人間が掘れないほど深いものとか大きいものに対して、レーダー探査というのは有効な手法かと思えます</p>
美谷島委員長	<p>意見ではありますが、評価を行う取組や指数が具体的であればあるほど振り返りを行いやすいと思います。区民の参加意識や認識を高めるのであれば、どういうことが理想なのか、そういうものを確立していくと課題も成果もみえてくるのではないかと思います。SDGs の取組とも関連があると思うので、うまく学校に啓発していくと良いかと思う。</p> <p>ありがとうございました。 それでは、次の議事に進みます。</p>
美谷島委員長 秋山課長 丸山課長	<p>議事の第 2 「部活動の充実」です。 こちらは、放課後対策課と指導課に跨る事業ということですので、秋山課長と丸山課長からご説明をお願いします。</p>
美谷島委員長 (各委員)	<p>— 資料 3 「部活動の充実」について説明 —</p> <p>説明が終わりました。 質問、意見等、お願いします。</p> <p>(委員より、質問、意見)</p>

美谷島委員長	<p>予算的な部分で確認したいことがあります。外部指導員の1回あたりの単価はいくらですか。</p>
丸山課長	<p>1回あたり報酬費3千円、2時間程度で行っています。1回の考え方が曖昧のため、今後は1時間あたりに見直していきたいと考えています。</p>
美谷島委員長	<p>もう一点、会計年度任用職員2名というのは、部活はバレーとバスケット、学校8校ですが、どういうニーズで選んだのでしょうか。</p>
指導課長	<p>バレーとバスケットは人気の高い部活ですが、指導者がいないという状況であったので選びました。</p>
美谷島委員長	<p>つまり学校の要望に基づいて選んだということで良いか。</p>
指導課長	<p>はい。</p>
美谷島委員長	<p>わかりやすい説明をしてほしいです。地域の専門性を生かすとはどういう風に生かすのか。部活動改革はどういう見通しなのか。池袋中学校の中学校体育連盟、そういう団体との関わりを見ないとなかなか変えていくのは難しい。学習指導要領的には総則に入っている。構造的にこうして変えていくというのがわかりやすい説明があるとよい。これは意見です。</p> <p>他に質問などはありますか。</p> <p>はい、福本委員。</p>
福本委員	<p>部活動の地域移行は賛否両論だと思いますが、としま土曜部活などは面白い取組・やる価値がある取組だと感じました。一方で持続性のある取組にするためには、考えるべきことがたくさんあるとも感じました。</p> <p>達成状況の成果指標の設定の仕方が気になりました。設定の仕方が難しいことを前提とした上でも、ねらいと成果指標が合っていません。今日の説明であれば、教員の働き方改革という観点から考えると教員の意識がどう変わってきたかというのが指標にならないとおかしいと思います。</p> <p>もう一つは、部活動に設置することができなかった種目について取組んでいるわけですから、該当する生徒以外に調査することについて疑問を感じました。そのため、その点だけにフォーカスするのであれば該当する生徒にのみに対して聞いていかないと数値は当然下がるだろうと思いました</p> <p>難しいことですが、達成したい目標と成果指標が一致していないため、これを成果指標にしても点検・評価することは難しいと思います。</p> <p>また、先ほどのとしま土曜部活に関しまして、今後も継続していく上で考えたことが2点あります。</p> <p>1点は、今回は定員を満たしていないですけども、もしも子供たちのために良いものとなってきた場合に抽選も考えているということで、ニーズを全部カバーできないという課題があると思います。抽選に落ちた子供たちがどうなるのか気になりました。それと、保険の在り方をどうしていくのか、つまりお金がかかっていくことについて全生徒にひろげていく際の課題となるかと感じました。</p> <p>人材バンクを立ち上げる話ですが、部活に関して特にその危険性も考</p>

	<p>慮して検討したほうが良いと思いました。私からは以上です。</p>
美谷島委員長	<p>ありがとうございます。 大野委員、何かご意見ございますでしょうか。</p>
大野委員	<p>補足資料のとしま土曜部活についてですが、参加人数の減少などもあるのかなというふうに思いますが、いかがでしょうか。 それと、もっとプロジェクトチームや協議会に地元で協力してくれる人を入れても良いのではないかと感じました。地域を知っている人を協議会に入れることも大事だと思います。 私からは以上です。</p>
美谷島委員長	<p>順番に質問にお答えください。 はい、放課後対策課長。</p>
放課後対策課長	<p>まず、中学校体育連盟（以下「中体連」という。）のことについてですが、区立中学校の代表の校長先生が中体連の代表を務めてり、協議会にも入っております。</p>
指導課長	<p>中体連について補足します。 中体連の関係で子供たちが気にする点は、地域移行した際に大会に出場できるのかという点だと思います。中体連にも種目によって様々なことがありますし、現在、色々ルールが変わってきている現状もありますので、状況を正確に見極めながら、豊島区としてチームあるいはグループをつくったときに全国大会に出場できるのか、どういう手続きをとれば良いのかなどの最新の情報を取り入れながら取り組んでいかないとけないのかなと思います。</p>
放課後対策課長	<p>としま土曜部活の実績でございますが、仰る通り、初回は全員集まっていたきましたが、次回以降は休んだ子供もおりまして、連続して休んだ子供に対しては連絡をしたりして、人数確保に努めており、今はほぼ以前の参加人数に戻ってきております。</p>
美谷島委員長	<p>私からもお伺いしたいことがございます。 としま土曜部活は、昔行われていた、科学教室といった社会教育と違いがみえない。こういうふうに取り組んでいきたいという資料を追加していただけますでしょうか。 それともう1点、中学校の部活に係るルールが変わるとするのは中学校や教員にとってはとても大きいことだと思います。難しいことだと思いますが。教員のニーズや意識を踏まえた上でビジョンを描いてもらえればと思います。</p>
放課後対策課長	<p>1点目の追加資料の提出につきましては、次回以降にお出しできると思いますので少々お時間ください。 2点目についても仰る通りでございます。部活動を楽しみにしている教員もおりますので、学校にヒアリング、生徒・保護者にアンケート調査を行って、今後の検討に反映させていければと思います。</p>
福本委員	<p>全国的な流れと働き方改革の観点から取り組んでいかなければならな</p>

放課後対策課長	<p>い取組であると思いますが、一方で失敗事例も多くあるかと思ひます。地域の理解も大切ではありますが、保護者の理解が最も重要だと思ひます。学校から保護者への伝達について気配りをさせていただくと良いと思ひます。</p> <p>ありがとうございます。 協議会には、PTA会長も参加しておりますので、そこを切り口に保護者の理解を得ていけるようになっていきたいと思います。</p>
美谷島委員長	<p>皆様、ご審議いただきありがとうございます。 本日は本日の評価対象事業「文化財の保存と活用の推進」「部活動の充実」の審議はここまでとさせていただきます。</p>
<p>美谷島委員長</p> <p>事務局</p> <p>美谷島委員長</p>	<p>事務局から連絡事項などがあればお願いします。</p> <p>次回日程について、ご案内いたします。 次回は、12月25日(月)、10時30分からの開催を予定しております。 次回は、西巣鴨小学校の校内視察後、 「学校施設環境改善交付金対象事業」 「幼稚園運営について」 の2つの事業についてご審議を頂きます。 あらためて後日、事務局より開催通知をお送りさせていただきます。 以上です。</p> <p>それでは、以上をもちまして、第2回教育に関する事務の点検・評価委員会を閉会いたします。</p>

提出された資料等	<p>資料1：事業分析シート【文化財の保存と活用の推進】 資料1(補足資料1)：文化財業務の概要について 資料1(補足資料2)：豊島区の埋蔵文化財分布図 資料1(補足資料3)：「文化財の中で文化財を知るVol.2」実施概要 資料1(補足資料4)：「南池袋遺跡(南池袋二丁目C地区)遺跡見学会実施概要」 資料2：事業分析シート【部活動の充実】 資料2(補足資料5)：地域クラブ活動(としま土曜部活)進捗報告</p>
----------	--